

中東遠総合医療センターから始まる連携バス

フリガナ
患者氏名 _____
性別 男・女
生年月日 年 月 日

以降 かかりつけ医と中東遠総合医療センターの受診を繰り返す



診察時期		1~2ヶ月に1回	半年~1年に1回(予約日)
受診機関	中東遠総合医療センター パス開始前 → かかりつけ医受診 → 中東遠総合医療センター受診		
診療目標		血糖コントロールの確認・治療の継続	合併症評価・治療の評価
診察 説明	<ul style="list-style-type: none"> ・バス使用の同意 ・血糖コントロールの評価 <ul style="list-style-type: none"> 使用薬剤 <ul style="list-style-type: none"> □内服 □注射製剤 □薬剤なし ・栄養指導の実施 ・合併症に関する検査・評価 ・眼科受診状況の確認、受診 ・歯科受診の必要性の説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期受診 ・定期処方 ・血糖値測定 (Glu・HbA1c) ・尿検査 ※検査は適宜実施 ・合併症症状の観察 ・血糖コントロール増悪時の対応 <p>※検査は適宜実施</p>	<p>1日目:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養指導（調理者とともに） ・採血・尿検査 ・心電図 ・大血管障害の評価 (頸部エコー・ABIなど) ・神経障害の評価 (CVRR、DPNチェックなど) <p>※検査内容は変更される場合あり</p> <p>2日目:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診察 ・血糖コントロールの評価 ・合併症の評価 ・眼科、歯科の受診状況の確認
	半年~1年後の予約（検査日・説明日） かかりつけ医への紹介（受け入れ確認）	<p>（予約直前の診察日） 中東遠総合医療センターへの紹介 「バス定期受診用」 診療情報提供書兼受診申込書を使用</p>	半年~1年後の予約（検査日・説明日） かかりつけ医への紹介

※緊急で受診が必要と判断された場合は、通常の「診療情報提供書」を使用し対応する

〈バス使用時のルール〉

1. 患者には受診時に「糖尿病療養手帳」を必ず持参するよう説明する（眼科、歯科への受診時も持参すること）
2. 受診時は「糖尿病療養手帳」に検査結果を記載する
3. かかりつけ医が、薬剤や血糖測定器具などの処方を行なう
4. 中東遠総合医療センター受診時、治療内容に変更があった場合は処方を行なうことがある。またその場合、何回か受診を継続することがある

〈バリアンス時の対応〉

バース一時中断（治療継続、入院など）、バス中止などした場合の対応

中東遠総合医療センターで発生した場合：かかりつけ医へ報告書で報告

かかりつけ医で発生した場合：地域医療支援センターへ電話で報告